

メロドラマの今と昔

グループNO.2

研究の概要



授業で見た昔の映画と同じジャンルの現代の映画を見て、それぞれの特色を挙げ、比較する。

比較する映画

▶昔・・・「君の名は」
1953年9月15日

▶今・・・「桜並木の満開の下に」
2012年4月13日

<https://www.youtube.com/watch?v=j9Xdv9x9DmM>



比較してみて



- ・「桜並木の満開の下に」は当事者同士がメインで話が展開されていたが、「君の名は」はヒロインたちの家族も大きくかかわっていた
- ・類似点・・・2つとも戦後と震災後という大きな災害があった
違う点・・・女性の社会的な地位
- ・BGMで感情を促す、カメラの取り方の工夫、役者の表情、時代の変化が感じられる

まとめ

- 両映画とも結ばれずにバッドエンドというところは同じだった
- それぞれ同じ映画だったのに文化だけでなく社会的な事柄の変化が反映されていて面白かった
- 現代ではメロドラマはないと思っていたが実際には存在した。また災害などの大きな被害が起こると人はメロドラマのようなものを求めるのかなと考えた

